

経営比較分析表（令和3年度決算）

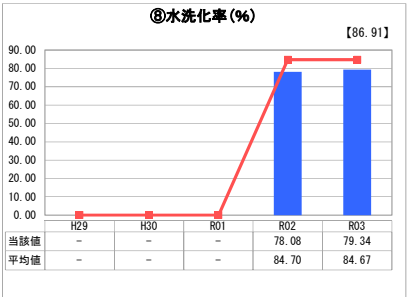
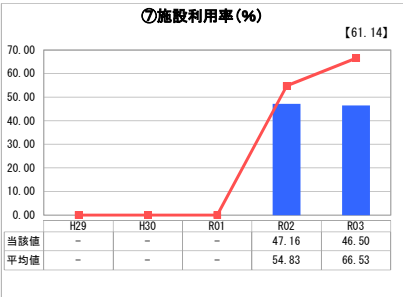
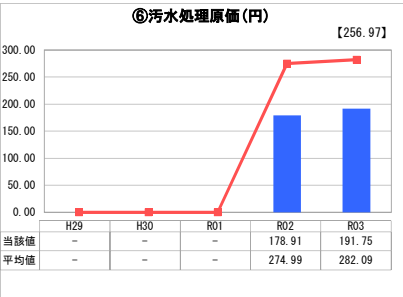
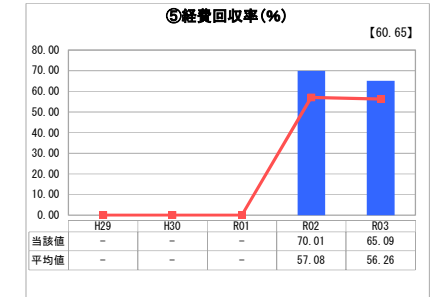
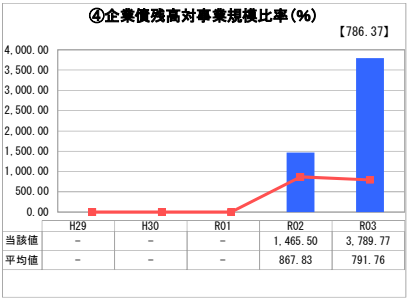
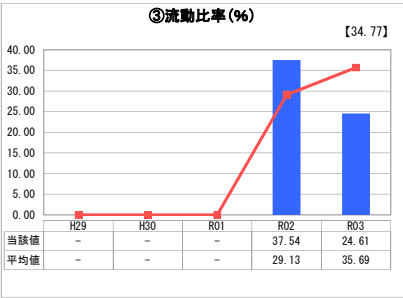
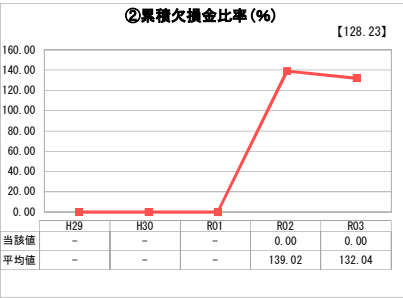
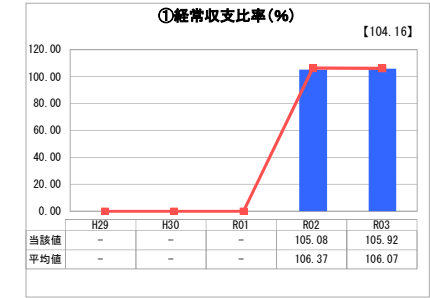
千葉県 袖ヶ浦市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	71.98	6.40	115.68	2,344

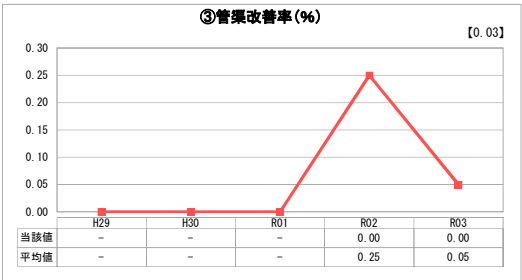
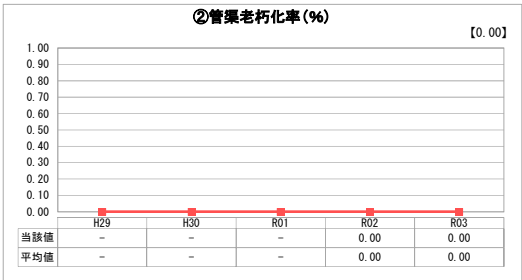
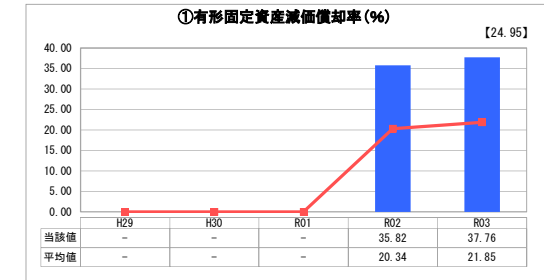
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
65,360	94.92	688.58
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
4,187	1.98	2,114.65

■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率、⑤経費回収率、⑥汚水処理原価
経常収支比率は100%を上回っている。経費回収率は費用削減の成果により類似団体平均を上回ったものの100%を下回っていることから、一般会計から赤字補てんの繰入金で経営を維持している現状である。汚水処理原価は、類似団体よりも低い数値であるが、今後、施設の老朽化が進んでいくことが予想されるため、維持費抑制や使用料収入の確保が必要である。

②累積欠損金
累積欠損金は発生していない。

③流動比率
流動比率は前年度末と比較し、現金預金が半分未満になったこと、未払金が87%の減となったこと等から大きく減少している。100%を大きく下回っており、資金繰りが十分確保されていない。今後は、維持管理費の削減に努め、純利益を十分に確保し、資金の確保を図る必要がある。

④企業債残高対事業規模比率
企業債残高対事業規模比率は、一般会計負担額の見直しを実施したため、去年より大きく増加している。建設事業が終了しており、企業債残高は毎年減少する予定である。

⑦施設利用率
施設利用率は高齢化による処理区域内人口の減少に伴い、施設利用率の向上が見込めないことから、処理水量に見合った処理場維持を行う必要がある。

⑧水洗化率
水洗化率は全国平均及び類似団体平均を下回っている。今後も継続して接続数を増やす取組みが必要である。

2. 老朽化の状況について

農業集落排水の性質上、経費回収率が低く、汚水処理原価が高くなっており、一般会計繰入金に依存しているため、料金改定を行い、適正な料金収入を確保する必要があると考える。

高齢化による処理区域内人口も減少がみられる中で接続率を上昇させ、施設使用料金収入を確保する努力も必要である。

今後は、適正な料金設定と、経費抑制に努め、経営の健全化を図っていく。

全体総括

農業集落排水の性質上、経費回収率が低く、汚水処理原価が高くなっており、一般会計繰入金に依存しているため、料金改定を行い、適正な料金収入を確保する必要があると考える。

高齢化による処理区域内人口も減少がみられる中で接続率を上昇させ、施設使用料金収入を確保する努力も必要である。

今後は、適正な料金設定と、経費抑制に努め、経営の健全化を図っていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。